

第60回

品質月間



60th

Anniversary

品質月間

2019年11月1日～11月30日

テーマ ▶ ● **みんなでつくる つなぐ お客様の笑顔**
Create and connect customer's smiles with all people engagement

品質月間(Quality Month)を迎えて

品質月間は、今から60年前の1960年に、迫り来る貿易自由化の波に対する危機感が強まる中、メーカー・流通業者・消費者一丸となって品質管理に取り組む雰囲気を作りたいという関係者の思いから誕生しました。1950年に日本に品質管理が本格的に導入されてから10年が経ち、各業種や中小企業への浸透が進み、一般消費者もマスコミなどを通じて「品質管理」という言葉を耳にすることも多かった時代でした。

他方、現在の日本の状況を見ると、経営のグローバル化、新たな顧客価値の創造、ICT(情報通信技術)の活用、安全・安心な社会の実現、サービス産業の生産性向上、働き方の改革、地球環境を含めた持続可能な発展など多くの変革が求められており、将来に対する危機感を感じている人が少なくありません。産官学の関係者が力を合わせ、オールジャパンの体制でこの危機を乗り越えていくことが必要ですが、柱となる品質や品質管理の捉え方・考え方が人によってばらついていることが一体感を持った取り組みを難しくしています。

品質管理とは、お客様のことを第一に考え、新たな価値を生み出すために、トップから第一線の従業員まで、開発・製造・営業・サービス・間接などのあらゆる部門が、全員参加で、自分の仕事のやり方を改善・管理する活動です。この原点に立ち返り、熱心に取り組んでいるところはそのことを誇りに感じ、いつの間にか疎かになっているところ・綻びが見え始めたところは反省・見直しを行い、様々な人が思いを一つにして品質管理に取り組ましましょう。

第60回品質月間委員会

委員長 中條武志(中央大学 理工学部 経営システム工学科 教授)

品質月間委員会

委員長		宮東 治彦		株式会社日本経済新聞社		主催団体 委員	
中條 武志	中央大学 理工学部 経営システム工学科	熊井 秀俊	リコー株式会社 Customer First センター Customer First 企画室 シニアエキスパート	編集局 日経産業新聞編集長		岩崎 浩平	日本商工会議所 事業部長
副委員長		佐々波 直人	キュービー株式会社	品質保証本部 品質保証部		下境 健一	(一財)日本規格協会 理事
今野 勤	神戸学院大学 経営学部 経営学科 教授	島 健治	品質サポートチーム 担当課長	品質保証本部 品質保証部門		中島 宣彦	(一財)日本科学技術連盟 専務理事・事務局長
酒井 和憲	元 株式会社アドヴィックス 専務役員	鈴木 直人	花王株式会社 品質保証部門	企画・業務推進グループ 部長		後援団体 委員	
委員		時田 潤	日野自動車株式会社 TQM推進部 主査	日本電気株式会社 環境・品質推進本部		田中 大輔	(一財)日本消費者協会 教育啓発部 部長
相田 昇	株式会社LIXIL 品質・EHS本部 品質保証統括部	永井 一志	シニアエキスパート	玉川大学 経営学部		柳本 直行	(公財)日本生産性本部
浅沼 龍一	株式会社竹中工務店	新倉 健一	国際経営学科 教授	前田建設工業株式会社 総合企画部			参事 経営品質協議会事務局長 / 日本経営品質賞委員会事務局長
荒木 洋	TQM推進室 室長	松田 信弘	JSR株式会社	製品・品質保証部 部長			
石津 昌平	株式会社イトーヨーカ堂	森田 晶彦	株式会社IHI 高度情報マネジメント統括本部	セキュリティプロジェクト部 品質保証グループ担当課長			
伊藤 桂一	QC室 住居担当						
	青山学院大学 理工学部						
	経営システム工学科 教授						
	株式会社日立製作所						
	モノづくり戦略本部 主任技師						

(敬称略 五十音順 ※但し、委員長、副委員長除く)

■主催

品質月間委員会 一般財団法人 日本科学技術連盟
日本商工会議所 一般財団法人 日本規格協会

■後援

NHK 一般社団法人 日本品質管理学会 公益財団法人 日本生産性本部
一般社団法人 日本能率協会 一般財団法人 日本消費者協会 QC サークル本部
一般社団法人 日本経済団体連合会 一般社団法人 品質工学会

品質月間ホームページ(<http://q-month.jp/>)もご参照下さい



第60回品質月間特設サイト

今年の品質月間では、60回を記念し特設サイトを設置いたします(10月開設予定)。

これまでの活動を振り返るきっかけとなる品質月間の始まった経緯や時代背景、これまで販売されたポスターなどを掲載いたします。

60回目の品質月間がやってきます。 各社で工夫されて効果的な品質月間を 実施してください。

各社で行う品質月間行事(一例)

- 品質の総点検
- 社内パンフレットなどの作成・配布
- 各都市で行われる品質月間特別講演会、クオリティフォーラムなどへの参加
- Q旗の掲揚、品質月間ポスター・標語の掲示
- 社内報を品質管理(TQM)特集号とする
- 内部監査や社長などによるTQM診断の実施
- 論文などの募集・選考
- 社内の品質管理(TQM)大会の開催、関連する表彰式の実施
- 品質月間テキストなどの購入・配布
- TQMの観点からみたトップへの働きかけなど

*ポスター

(多色刷)

- 全社的に各職場に掲示してください
- 大きさ：72.5cm × 50cm
- 定価：各種(AまたはB)1枚…… 300円(税抜)
1セット(2枚1組)…… 500円(税抜)

2種類のポスターより1種類1枚からご購入が可能です。
2種類1組のセット販売も行っております。

【ポスター20セットご購入特典】

第60回品質月間では、1回のご注文でポスター20セット(2枚1組)をご購入いただきましたお客様に(ペーパースタンド1組)・(ポスターデザイン入りクリアファイル 2枚1セット)をプレゼント!

※ペーパースタンドは縦22.5cm、横18cm程度の大きさとなります。

【ペーパースタンドイメージ写真】



(A)



(B)



社名入りポスター

- 社名入り品質月間ポスターを受け付けております。
- 社名入りポスターを活用して活気ある月間運動を!!

- お受けする枚数：1点500枚以上
- お申込受付期間：2019年9月30日迄
- 定 価：1点1枚…… 250円(税抜) ※バラ売りです

- 別途印刷費(税抜・送料込み)
500～1,000枚 一律 …… 40,000円
1,001～2,000枚 // …… 45,000円
2,001～3,000枚 // …… 50,000円
3,001～4,000枚 // …… 55,000円

胸章

(2色刷)

- 全社員の胸にみんなの合言葉を!
- 大きさ：直径5cm
- 定 価：10個1組(袋)…… 460円(税抜)
50個1組(袋)…… 2,200円(税抜)



*廃棄については各自治体の“決まり”をご確認ください。
市販の安全ピン、ノンフタル酸塩化ビニール(PVC)を使用しています。

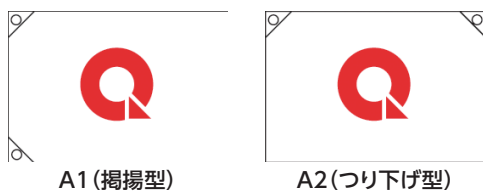
卓上のぼり

- 受付やデスク周りに気軽に設置できます。
- 大きさ：幅12cm×高さ(台座まで)36cm
- 定 価：2,000円(税抜)



Q 旗

- 生産意欲を一つに結ぶ目印です。
各事業所、職場に掲揚してください。



A1 (掲揚型)

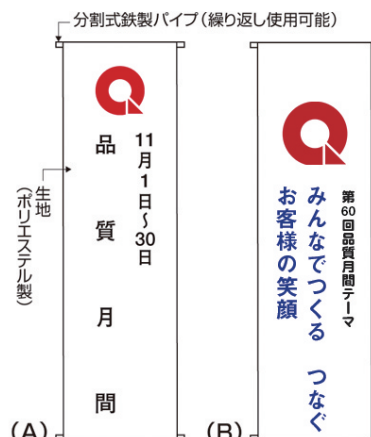
A2 (つり下げ型)

Q旗の種類	大きさ	定価
A1 (掲揚型)	105cm×155cm	2,000円 (税抜)
A2 (つり下げ型)	105cm×155cm	2,000円 (税抜)
B (掲揚型)	90cm×130cm	1,800円 (税抜)
特大 (掲揚型)	140cm×210cm	3,500円 (税抜)

垂幕

- 各事業所に掲揚してください。
大きさ：A・Bとも255cm×92cm

垂幕種類	定価
Aセット(鉄製パイプ+生地)	3,700円(税抜)
Bセット(鉄製パイプ+生地)	3,700円(税抜)
垂幕生地A	2,200円(税抜)
垂幕生地B	2,200円(税抜)
垂幕用鉄製パイプ	1,500円(税抜)



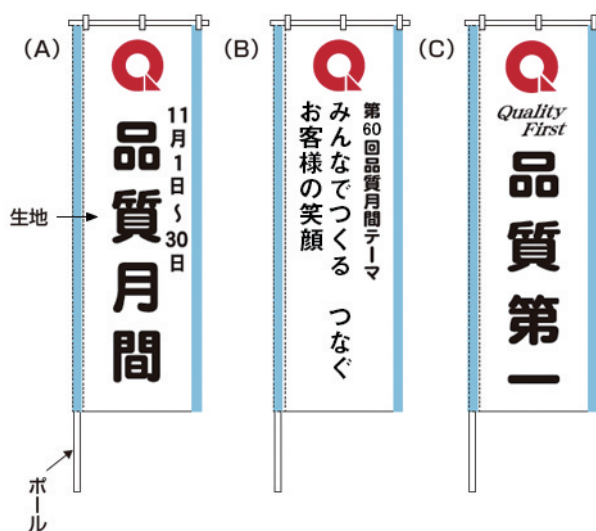
のぼり

- 各事業所に設置してください。
種類：A(品質月間タイプ)
B(月間テーマタイプ)
C(品質第一タイプ)
- のぼり生地 大きさ：A・B・Cとも 60cm×180cm



ポール
材質 パイプ：PE被膜鋼管
部品ジョイント：ABS
キャップ：ポリプロピレン
横棒：FRP 85cm(4×7×850mm)
大きさ：2段伸縮、全長3m、伸縮長1.61m
焼却処分時ダイオキシンを発生させない樹脂使用
日本製

のぼり種類	定価
Aセット(生地+ポール+注水台[置き台])	6,000円(税抜)
Bセット(生地+ポール+注水台[置き台])	6,000円(税抜)
Cセット(生地+ポール+注水台[置き台])	6,000円(税抜)
のぼり生地A	1,500円(税抜)
のぼり生地B	1,500円(税抜)
のぼり生地C	1,500円(税抜)
のぼり用ポール	1,000円(税抜)
のぼり用注水台[置き台]	3,500円(税抜)



注水台 [置き台]
材質：ポリエチレン製
色：アイボリー
大きさ：40cm角×高さ30cm
タンク容量：18リットル
適応パイプ径：16φmm～30φmm
日本製

標語

- 全社的に各職場に掲示してください。
- 大きさ：12cm×37.5cm
- 定価：5枚1組・・・260円(税抜)



※垂幕(生地・鉄製パイプ)、のぼり(生地・ポール・注水台)は単品個別販売を行っております。

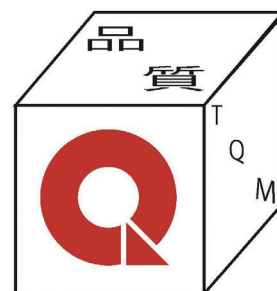
※各商品のデザインは若干修正される場合がございます。

※数量に限りがございますためご注文はお早めをお願いいたします。

品質サイコロ

※第60回品質月間を記念した特別商品です。

- 紙製のサイコロです。
- ご自分で切って組み立ててください。
- 商品の詳細については、品質月間 2019 公式サイト (<http://q-month.jp/goods/>)をご覧ください。
- 大きさ：4.1cm×4.1cm
- 定価：200円(税抜)



品質月間テキスト

●7種・A5判/各 定価500円(税抜)

●テキスト1セット(7冊)のセット販売をいたします。[1セット定価:3,000円(税抜)]

第60回目を迎える品質月間では、次の7冊の品質月間テキストを販売いたします。

仕事に役立つ知識や事例がたくさん詰まっています。是非、皆様のスキルアップの一環として、あるいは品質活動に関する教材として品質月間テキストをご活用ください。

No.	対象	テキストタイトルと主な内容	編著者
436	トップ	1. 『We are One 経営』 別々の生き立ちを有し、企業文化が異なる3つの事業部を統合してできた自動車部品事業会社の社長に就任し、「We are One!」をスローガンに組織の壁を越えたグローバル一体経営を行い、黒字転換を図る経営改革を行いました。ここで推進したグローバル事業体制の構築、世界中のお客様に評価されるモノづくり・品質の実現、品質を支える人材育成・現場組織の活性化、顧客満足で評価する品質経営などを中心にご紹介します。	日立オートモティブシステムズ(株) コーポレートアドバイザー 大沼 邦彦 著
437	トップ	2. 『価値創造経営の勧め』 品質がよいとは、顧客の要求を満たすこと、顧客を満足させることです。すなわち、品質のよい製品・サービスを提供することは、顧客にとって有益な価値を創造し、それを顧客に享受してもらうことと同意です。そして、顧客に製品・サービスを通じて価値を提供し、それによって対価を得て、そこから得られる利益を再投資することで価値提供を継続し続ける経営が価値創造経営です。本テキストでは、価値創造経営のために、品質マネジメントの考え方や方法をどのように活用すべきかを解説します。	早稲田大学 創造理工学部 経営システム工学科 教授 棟近 雅彦 著
438	部課長 スタッフ	3. 『キャタラー流 全員参加の自工程完結(C-QIC)の実践～仕事の質向上を目指して～』 キャタラーはクレーム・納入不良ゼロを達成していましたが、製造現場では工程内不良や設備不良が発生しており、事務・技術系の職場でもポカミスや不具合が発生、再発しているのが現状でした。この事態に鑑み、「不良品をつくらない工程づくり」、「故障しない設備づくり」、「失敗しない業務プロセスの構築」を掲げ、2012年よりC-QIC(自工程完結)を展開しました。本テキストではC-QICの2本柱である「問題を起こさない標準づくり」、「問題を再発させない仕組みづくり」を中心に、導入から今後の展望までを紹介いたします。	(株)キャタラー 執行役員・品質保証本部 本部長 高野 英雄 著
439	部課長 スタッフ	4. 『デジタル技術を活用したインテリジェント・マニュファクチャリングの実現』 製造業は今、大きなデジタル変革期にあります。高齢化・人材不足といった課題を解決しながら、新たな付加価値ある製品・サービスを創出するために、デジタル技術を積極的に活用したものづくりのインテリジェント化が必要です。本テキストでは、製造業の変革を後押しするデジタル技術について、デジタルツイン・IoT・AI・仮想現実といった主要技術と業務プロセスへの適用範囲、デジタル化によって業務がどう変わるのかを適用例を用いて解説します。また、これまでの日本におけるIT導入のあり方を再考し、今後のデジタル技術導入における方法論を紹介いたします。	日本マイクロソフト(株) エンタープライズ事業本部 製造ソリューション統括部長 鈴木 靖隆 日本マイクロソフト(株) エンタープライズ事業本部 クラウドソリューションアーキテクト 児玉 敏男 日本マイクロソフト(株) デジタル・アドバイザー・グループ 共著
440	部課長 スタッフ 現場	5. 『トラブルの再発防止・未然防止』 人は誰でも失敗します。大切なことは失敗を教訓とし、組織として将来へ活かすことにあります。また、取り返しのつかない失敗へは未然防止が必要です。本稿では、品質データ偽装、労災などの事故を絡め、人が意図せずに起こすエラーや意図的にルールを守らない行為によって問題が発生する背景と要因、そしてそのメカニズムについて説明します。また、本テキストを通じて、これらの未然防止に関し、組織がどのように取り組むべきか、特にこれらの解決の鍵はトップと部課長、そしてトップと現場をつなぐ管理者にあることを示したいと思います。	電気通信大学名誉教授 鈴木 和幸 著
441	部課長 スタッフ 現場	6. 『病院、NPO、行政などサービス分野における問題解決の実践』 サービス分野に従事している多くの皆さんは、日々お客様と直に接し、サービスの提供でお客様の笑顔を獲得しています。一方で、お客様からの苦情・クレームや、同じ過ち・失敗などを繰り返してしまう問題も発生しています。このためサービス分野において、製造業が培ってきた問題解決の考え方やアプローチ方法を適用することに取り組んできました。本テキストでは、病院の医師、NPOの代表、行政官など、様々な職種の事例を交えて、その内容を紹介します。多くの皆さんに参考としていただければ幸いです。	(株)クオリティ・クリエーション 代表取締役 古谷 健夫 著
442	部課長 スタッフ 現場	7. 『良品を作り続ける力』 モノ(物、者)づくりの使命は、図面に込められた設計者の夢をかなえ世界の人々に安心して使って頂き喜びを共有する事です。 多様化する市場ニーズの調査・研究から開発された製品作りの条件は1/10,000,000の不具合でも買ったお客様にとっては100%の不良であり、確率では許されない現場の厳しさが有ります。 実現に向け「一個の不良に拘り」予測予防の品質管理を作業、管理監督者、スタッフが総智総力でCS100%実現を目指した現場発信の取り組みを紹介します。	(株)真弓PQMソリューションズ 代表取締役 真弓 篤 著

※テキストのタイトル・編著者など一部が変更になる場合もございますので予めご了承ください。

第60回 品質月間資料申込書

年 月 日

郵便番号	電話番号	()
住 所		
ふりがな 社 名	事業所名	
部 課 名	ふりがな 氏 名	印

※表示価格は税別です。

品 名	コード	定価(税別)	部 数	金 額
テキスト No.436	20680	500円		
// No.437	20690	500円		
// No.438	20700	500円		
// No.439	20710	500円		
// No.440	20720	500円		
// No.441	20730	500円		
// No.442	20740	500円		
※テキスト No.436~442(1セット)	20750	3,000円	セット	
標語 (5枚1組)	19020	260円	組	
胸章 (10個組)	19090	460円	組	
// (50個組)	19100	2,200円	組	
ポスター A	19150	300円		
ポスター B	19160	300円		
ポスター (2枚セット)	19010	500円	組	
Q 旗 A1	19030	2,000円		
// A2	19040	2,000円		
// B	19050	1,800円		
// 特大	19060	3,500円		
垂 幕 Aセット	19070	3,700円		
// Bセット	19080	3,700円		
垂幕生地 A	19400	2,200円		
// B	19410	2,200円		
垂幕用鉄製パイプ	19390	1,500円		
のぼり Aセット	19201	6,000円		
// Bセット	19211	6,000円		
// Cセット	19271	6,000円		
のぼり生地 A	19240	1,500円		
// B	19250	1,500円		
// C	19260	1,500円		
のぼり用ポール	19280	1,000円		
のぼり用置き台	19290	3,500円		
卓上のぼり	19220	2,000円		
品質サイコロ	19180	200円		
				小 計
※テキストNo.436~442(1セット-7冊)のセット販売をいたします。 [1セット定価:3,000円(税抜)]				送 料
				合 計

463円(税別)

ご注意：納品は9月下旬～10月初旬の予定です。

送 料：下記の表以外は各月間資料の価格に送料を加算してご請求させていただきます。なお、送料欄に表示の金額は2019年12月末までとし、以後は実費をいただきます。

送 料 サ ー ビ ス			
テ キ ス ト	100部以上	垂 幕	15セット以上
ポ ス タ ー	200枚以上	胸 章 (1 0 個 組)	100袋以上
標 語	100組以上	胸 章 (5 0 個 組)	20袋以上
Q 旗	10枚以上		

●消費税増税に伴う措置について●

2019年10月に消費税が現行の8%から10%に引き上げられるに伴い、品質月間商品のお申し込みの時期、商品の完成時期により消費税率が異なります。そのため、9月30日以前にご注文いただいても、納品は10月1日以降になる場合がございます。その場合は、新消費税率の適用となりますので、予めご承知おきください。なお、同一のご注文で消費税率が異なることはありません。日本規格協会グループからご注文をいただく場合も同様です。

株式会社 日科技連出版社 営業部 販売管理課

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-15-5 DSビル
TEL 03(5379)1238 FAX 03(3356)3419
http://www.juse-p.co.jp/
Eメール sales@juse-p.co.jp

ご注文はFAXが便利です。

FAX : 03(3356)3419

■個人情報の取り扱いについて：ご記入いただいたお客様の個人情報は、今後の新刊・雑誌等のご案内に利用させていただく場合がございます。また、その個人情報は、弊社において法令及び内部規則に基づき厳重に管理いたします。

第60回 品質月間特別講演会開催地・講演者一覧

講演者欄上段(講演時間13:30~15:00)
下段(講演時間15:00~16:30)

開催地	開催日	講演者/所属	講演テーマ	会場	お問合せ先
札幌	11月15日 (金)	国府 保周 活き活き経営システムズ 代表	瀕死の内部監査の再興 ~お客さまの笑顔につなげる内部監査アプローチ~	道特会館 2F 大会議室	
		犬塚 昌彦 (株)三五北海道 技官	QCサークルの煌めく可能性とは? ~「当たり前...」からの脱却~	北海道札幌市中央区北2条西2丁目 26番 仲通東向き	
仙台	11月12日 (火)	古谷 健夫 (株)フオリティ・クリエイション 代表取締役	実践型問題解決研修のサービス分野への展開	TKP仙台南町通カンファレンス センター 8B会議室	日本規格協会グループ 研修事業チーム TEL 03-4231-8570
		鈴木 靖隆 日本マイクロソフト(株) エンタープライズ事業本部 製造営業統括本部 製造ソリューション統括部長	IoT/AI等のデジタル技術を活用した製造業の ビジネスプロセス変革について	宮城県仙台市青葉区中央3丁目 6-10 仙台南町通ビル	
大宮	11月8日 (金)	村川 賢司 村川技術士事務所 所長	企業の持続的発展を支える人材育成 ~品質を核にする教育の実践~	大宮ソニックシティ 国際会議室	
		高橋 秀夫 日立オートモティブシステムズ(株) 日本統括本部 理事	当社トップが実践した We are One 経営	埼玉県さいたま市大宮区桜木町 1-7-5	
名古屋	11月25日 (月)	棟近 雅彦 一般社団法人日本品質管理学会 会長 早稲田大学 創造理工学部経営システム工学科 教授	価値創造経営の勧め	ウイングあいち (愛知県産業労働センター) 1101会議室	日本規格協会 名古屋支部 TEL 052-221-8316
		野口 和彦 横浜国立大学 リスク共生社会創造センター センター長 大学院 環境情報研究院 教授	マネジメントの変革を支援する最新のリスク マネジメントの要点	愛知県名古屋市中村区名駅4丁目 4-38	
富山	11月20日 (水)	長田 洋 東京工業大学名誉教授	現場力強化による生産性の向上	富山県総合情報センター セミナー室	
		岩崎 日出男 近畿大学名誉教授	QCサークル活動による職場第一線の人材育成 ~QCサークル10の力~	富山県富山市高田527	
大阪	11月19日 (火)	鈴木 和幸 電気通信大学名誉教授	トラブルの再発防止・未然防止	エル・大阪 (大阪府立労働センター) 南館 5F 南ホール	日本規格協会 関西支部 TEL 06-6222-3130
		木戸 俊行 トヨタホーム(株) 製造部 部長 TQM推進室 室長	トヨタホームにおける品質経営の取り組み ~顧客価値を中心にした品質経営~	大阪府大阪市中央区北浜東3-14	
姫路	11月26日 (火)	村川 賢司 村川技術士事務所 所長	企業の持続的発展を支える人材育成 ~品質を核にする教育の実践~	公益財団法人 姫路・西 はりま地場産業センター 901会議室	日本規格協会 関西支部 TEL 06-6222-3130
		川西 由美子 ランスタッド(株) EAP総研 所長	人手不足を生き抜くチームマネジメント	兵庫県姫路市南駅前町123	
広島	11月25日 (月)	大石 修二 電気通信大学 産学連携研究員	信頼性・安全性および それらを確保する手法 (FMEAなど)	広島商工会議所ビル 202会議室	日本規格協会 広島支部 TEL 082-221-7023
		真弓 篤 (株)真弓PQMソリューションズ 代表	現場の力を引き出す心と考働 ~現場品質管理の重要性~	広島県広島市中区基町5-44	
松江	11月15日 (金)	遠藤 勇 (株)遠藤メソッド 代表取締役	「行為保証」で見える現場ノウハウを使った プロセス管理	くにびきメッセ (島根県立産業交流会館) 501大会議室	日本規格協会 広島支部 TEL 082-221-7023
		高野 英雄 (株)キャタラー 執行役員・品質保証本部 本部長	キャラクター流 全員参加のC-QIC(自工程完結) の取組み ~仕事の質向上を目指して~	島根県松江市学園南1-2-1	
高松	11月12日 (火)	大石 修二 電気通信大学 産学連携研究員	信頼性・安全性および それらを確保する手法 (FMEAなど)	高松センタービル 12F 大ホール	日本規格協会 関西支部 TEL 06-6222-3130
		酒井 和憲 元(株)アドウィックス 専務役員	人と組織の力を引き出すには ~共助のススメ~	香川県高松市寿町2-4-20	
福岡	11月22日 (金)	川西 由美子 ランスタッド(株) EAP総研 所長	人手不足を生き抜くチームマネジメント	博多アーバンスクエア 11F 会議室	日本規格協会 福岡支部 TEL 092-282-9080
		中條 武志 中央大学 理工学部経営システム工学科 教授	失敗のメカニズムとその防止	福岡県福岡市博多区店屋町1-31	
那覇	11月26日 (火)	犬塚 昌彦 (株)三五北海道 技官	QCサークルの煌めく可能性とは? ~「当たり前...」からの脱却~	沖縄産業支援センター 302-303	日本規格協会グループ 研修事業チーム TEL 03-4231-8570
		中田 亨 中央大学大学院客員教授	ヒューマンエラーの理論と対策	沖縄県那覇市字小禄1831-1	

★2019年8月末現在

■参加料 1名 4,180円(参加料3,800円+消費税380円) (参加者には月間テキスト1部及び胸章1個を配布)

申込要領

【申込・支払方法】

JSA Webdeskからお申込みください。

トップページ(<https://webdesk.jsa.or.jp/>)
⇒セミナー・説明会・国際標準化セミナー⇒公開セミナー
または、「日本規格協会 セミナー」で検索

FAXでのお申込みの場合は、上記より申込書をダウンロードしてご使用
ください。

お申込みいただいた方には、受講の案内(受講券・請求書・開催案内等)を
原則開講1か月前にお送りいたします。請求書受領後開催日までにお振
込みをお願いいたします。

定員になり次第、お申込みを締め切らせていただきます。最小開催人数
に満たない場合は、開催を中止させていただく場合があります。

詳細はウェブサイトをご覧ください。

【キャンセルの取扱いとお願い】

キャンセルの場合は開催1週間前までにWebdesk「お問い合わせフォー
ム」によりご連絡をお願いいたします。ご欠席の場合は返金をいたしま
せんので、代理の方のご出席をお薦めいたします。なお、キャンセルポリ
シーは以下の通りです。

●キャンセルポリシー

7日前~2日前キャンセル	受講料の20%
前日キャンセル	受講料の70%
当日キャンセル	受講料の100%

【その他】

資料は当日配布します。